

部局名	安全環境部	所属名	クリーン推進課	所属長名	巢立 弘志	電 話	483-1151 内線3220
-----	-------	-----	---------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3244		事務事業名称	衛生センター施設管理事業						短縮コード	経常	3244	臨時	3245
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	し尿処理費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和40年に日量36klの処理能力を有する吉橋処理場の完成と同時に開始される。 し尿及び浄化槽汚泥処理施設の維持管理。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	03	第3章環境共生都市をめざして						
衛生的で快適な生活を営むため、公共下水道の普及や浄化槽への切換えで、し尿の汲取り世帯は毎年減少している。しかし一方では、住宅建設などの工事現場での汲取り業務が一定量ある。 また、他市との共同処理(広域化)も検討課題の一つでもある。						大項目（節）	02	第2節資源循環型社会の形成						
						中 項 目	01	1. 一般廃棄物						
						小 項 目	03	(3)し尿の適正処理体制の整備						
						細 項 目	01	①衛生センターの適正な管理運営						
02	②衛生センターの維持管理													
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	し尿処理施設								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 財団法人八千代市環境緑化公社へ衛生センターの維持管理業務の委託を行った。 衛生センター精密機能検査を行った。								
	※平成24年度に計画していること： 衛生センターの維持管理業務に関し、市が直接管理する。								
意図 （何を狙っているのか）	施設の適正な維持管理を行う。								
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外								
区 分					単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度
						実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	処理能力	kl/日	40	40	40	40		
	指標 2								
	指標 3								
活動指標	指標 1	し尿，浄化槽汚泥の処理量	kl	10,430	10,430	10,394	10,400		
	指標 2								
	指標 3								
成果指標	指標 1	施設の稼動日数	日	365	366	366	365		
	指標 2								
	指標 3								
上位成果指標	指標 1								
	指標 2								
	指標 3								

コード	3244	事務事業名称	衛生センター施設管理事業				所属名	クリーン推進課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			(財) 八千代市環境緑化公社が公益法人制度改革にともない、衛生センター施設管理事業は公益認定を受けるのに馴染まず、また、再委託の事業も含まれていることから、市の直接発注について検討していたが、平成２４年度から市が直接に施設の管理をする。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			将来的には広域化若しくは広義な民間委託の検討をするが、実施時期等は未定である。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
低 下	☐		☐	☐				

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
特に無し									

所属長コメント	広域化・P F I も含め広義な民間委託の可能性を検討する。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。但し、広域化・民間委託については、検討すること。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									